

大宮八幡宮神門
菅井 巨・画
杉並区大宮二丁目にある厄除け開運、縁結び、安産、子育ての八幡さま。



健友

第14号 2003年1月10日
発行 医療法人社団健友会 / 健友会友の会
〒164 0001 中野区中野5 44 3
TEL 03 3387 3051
FAX 03 3388 1381
編集 「健友(けんゆう)」編集委員会
ホームページアドレス www.kenyu-kai.or.jp/



金子良子さん
中野共立病院 医師

新春座談会 「安心して住み続けられるまちづくり」 について語る 「お元気ですか?」 のひとと声を



諏佐洋子さん
ヘルパーステーション ほっとヘルパー



加瀬綾子さん
中野共立診療所 看護師



藤井正彬さん
健友会友の会 事務局長

医療・福祉・介護のネットワークづくりへ
司会(吉田) あけましておめでとございませう。ことは「安心して住み続けられるまちづくり」運動を大いにすすめてまいらうということ、この座談会を企画しました。まず、みなさんが考える「まちづくり」のイメージをお話し下さい。
諏佐 住み慣れたまちに住み続けられる、そういうまちをつくるということが「まちづくり」だと私は思っています。一人暮らしの老人に食事などをつくってあげて、「きょうはいかがですか。お元気ですか」と声をかける。そうすることで、日常どうい生活をしているかということ



長沢和彦さん
中野区議会 議員(元職員)

がわかりますよね。
藤井 「医療・介護・福祉の施設やネットワークづくり」「住民が主人公となる自治体づくり」などを一つずつとりこんでいくことが、「まちづくり」ではないかと考えています。
加瀬 私たちが在宅の患者さんにやってあげられることはほんのわずかです。たとえば血圧が高いからと高血圧の薬を出しても、結局食事や日常生活に気をつけないと、血圧の管理はできない。一人暮らしで食事がつくれないければ、ヘルパーさんを頼ったり配食を受けないと在宅の患者さんは守れません。こういうネットワークづくりが「まちづくり」でしょうね。
金子 病院で働いていると、自分たちが中心で周りが見えなくなっていると思います。でも、ほんとうはネットワークの中の一つなんです。



樟山美紀さん
杉並区議会 議員(元職員)

「この病院で先生にずっと診てほしい」といわれた時に、「いいですよ。安心してここに住んでいてください。あなたの臨床をバックアップしますから」といえることが目標かなという気がします。
長沢 患者という弱い立場の方や介護を受けられている方が、ほんとうに安心して暮らしていける社会・地域にしていかなければという思いから区議を引き受けたので、まさに「安心して住み続けられるまちづくり」が私の原点です。中野区は高齢者が多い。とくに一人暮らしの高齢者が多い。こういうまちでは、行政の役割が非常に大きいんです。そのためになんばりたいと思っています。
樟山 杉並区は経営感覚で区政を運営する、コスト第一主義の区政なんです。医療・福祉にはハッキリいって冷たい。民間委託が進められ、がん検診も一部有料になって

話題のひと

面倒見のよさが魅力

「中野生活と健康を守る会」の会長
天野忠一さん(67)
東京は深川で生まれ、品川で育った、チヤキチヤキの江戸っ子。気つぷのよさと面倒見のよさが、天野さんの魅力である。中野になくてはならない、実に頼りになる人だ。旅行会社の社長である

りながら、「守る会」の会長をつとめ、また都営住宅の自治会活動も四〇年以上。こういう面倒見のよさは数多く、賀高原や尾瀬のホテルで支配人をやったり、スキー場の設計も手がけて、スキー指導員もやっていた。
(かわしん友の会・青山豊次)

「まちづくり」をどうすすめるか
司会 具体的な「まちづくり」については、どんなことを?
長沢 中野には一五の地域センターがあつて、そのセンターごとに住区協議会がつくられていきます。これは革新区政時代につくられたものですが、住民がかかわっている議論をしていく場なんです。住民の自治という点では、だいたいじくみだと考えています。
(2面につづく)

わたし

暮れにアメリカ映画「ジョン・Q」最後の決断」を見ました。主演は、この映画で第74回アカデミー主演男優賞を受賞し、いまやアメリカ映画界最高の男優といわれるデンゼル・ワシントン。デンゼル扮する実直な機械工・ジョン・Qと、貧しいけれど明るくあたたかな家族をとりまくアメリカ社会のさまざまな問題(失業・貧困・自由加入の医療保険制度...)が、この映画にはみごとに描かれています。リストラにあつて職探しに奔走するジョン・Q。彼の最愛の息子・マイクがある日突然倒れ、心臓中核欠損と診断される。助かる道はただ一つ、心臓移植だけ。しかし、心臓移植を受けるには手術費が二五万ドル(三〇〇万円以上)そして「移植待機者名簿」に名前を載せてもらうために三%(九二万円以上)必要といわれる。思いあまつたジョン・Qは、自分の心臓を息子に「と決死の救急病棟ジャックに...」日本がアメリカのようになつたらたいへん!とつくづく思いました。日本の国民皆保険制度を、アメリカのような保険制度にしたいと考えている政府や財界を、みんなの力でノックアウトできる年にしたいものです。
(す)

(1面からつづく)

「お元氣ですか」の一声かけるとりくみをしていきます。こういうことをどんどんやるのがだいじです。健康維持のためには施設がいっぱい必要で、そういうところに援助していただくことが「住み続けられるまちづくり」の一つだと思っております。健康な「まちづくり」が基本ではないですか。

長沢 この間、ご主人が亡くなられた方をお訪ねしたら、「一人になっちゃって不安でたまらない」と、涙をポロポロ流して話されるんです。友の会もあるし、高齢者の会館のパーティーもあるけれど、そういうことを知らないんですよ。

諏佐 友の会では「健

友」を手配りしながら、「お元氣ですか」の一声かけるとりくみをしていきます。こういうことをどんどんやるのがだいじです。健康維持のためには施設がいっぱい必要で、そういうところに援助していただくことが「住み続けられるまちづくり」の一つだと思っております。健康な「まちづくり」が基本ではないですか。

藤井 友の会の班組織でその地域の問題をたえていけたら、というのがわれわれの希望です。

金子 中野共立病院には地域の要求で回復期病棟ができたけれど、長期で診てくれる病院がまったくない。急性期と慢性期と分かれてしまつて、中間の人たちを診てくれる病院がないんです。真



ん中に位置する人が非常にたくさんいるのに、受け皿が整備されていない。共立病院もそういう運用をすればいいのかなあ。

諏佐 私もずっと思っているんです。中野には療養型の病院がないので、ほんとうに安心して住めないんじゃないかなあ。

加瀬 高齢者の夫婦で介護度が違つと、入れる施設が別々になるというのも変ですね。二人で同じ施設に入りたい人は入れるようにすべきですよ。

長沢 民主商工会の方が言っていたんですが、高齢者の人たちの施策・事業を充実させていくことが、そこで安心して住み続けられて、商店も潤うことだと。あ、なるほどなと思えました。

われわれ一人一人は小さく、力のない人間集団だけれども、命を削るすべてのことについては粘り強く反対する声を出さす。このことでの連帯をどうつくるか。これしか生きる道はないのではないかな。共鳴していく人をどれだけつくるか。友の会の中でもそういう点で広げていくというところを、ますます強めなくてはいいなと思います。

司会 私たち一人一人はそれぞれの持ち場で、長沢さん、樟山さんには区議会というところで区政を変える中心になつていただいで、「まちづくり」が一步でも二歩でも前進していくようにがんばつていきたいと思ひます。

NPQ法人(モント中野の郷)

3月から本格的スタートへ

昨年六月から準備してきたNPQ法人「モント中野の郷」が、一月二二日に東京都より認証され、現在法務局の登記確認待ちとなっております。

事業の中心となる事務所も、中野区弥生町二丁目の本郷通りに借りることが決定。一月一〇日から改修工事に入り、三月から本格的にスタートとなります。

やまと診療所の移転・新築のための土地探しをしてきましたが、昨年一月に大和町の不動産屋さんの紹介で土地が決まりました。大和中央通り

やまと診療所移転地決まる

現在の診療所から70メートル南に

沿いで、現在の診療所から七〇メートルくらい早稲田通り寄りのところで

平方メートル(約二二一坪)の床面積をもつ建物が可能で、三月引き渡し、こと中に完成・引越しの予定です。

なんとか広くできないか」といふ、患者さんや友の会さん、職員の思いがやまと診療所ではどのような建物にしようか、「どんな医療や介護の活動ができるのか」と、友の会役員の方たち

と相談をはじめました。安藤所長は「建物を建てるのも、地域のみならずの声を寄せていただいで、利用しやすいものにしていきたい」と話しています。

本の紹介

杉並区制七〇周年の二〇〇二年に出版されたこの本は、「杉並区女性史編纂者の会」が杉並区長に

史を書き下すとともに、区民に聞き書きをして、たくさんの方の「生きた証言」を載せています。

女性史編纂者の会が杉並区長に「明日への水脈」はたらきかけ、区が公募した区民女性二〇人が加わって編集したものです。女性史研究者三人がリードし、杉並の女性の歴史

株式会社ぎょうせい発行 一七四円+税

友の会 病院診療所

新車で送迎いたします

西荻窪診療所 診療所の通所リハの送迎車が新しくなりました。補助席が回転するの



漢方外来をはじめます 城西診療所 城西診療所では一月から漢方外来をはじめることになりました。

難病助成が打ち切られて

東京都の難病への医療費助成が一月から打ち切れ、薬局では大きな問題になっています。C型肝炎もその一つで、Aさんの場合は、レベートルという飲み薬の薬局での支払いが二週間分約一万六〇〇〇円になりました。

年の注射もしているのに、負担はいままでの一〇倍以上になっていきます。Bさんは、子どもの教育費がかかるので治療を中断せざるを得ないと話しています。

年金者組合、長寿を祝う会

天沼診療所 杉並年金者組合の「第三回長寿を祝う会」が、一月一四日の午後、天沼診療所会議室で行われました。

2つの班が活発に学習会

桜山診療所友の会では、十一月に班会を二つ開きました。八日には館野さん中心の東中野二丁目地域の班会、区議の来住さんによる



日帰り旅行で丹沢・中川温泉へ 桃井診療所友の会 一月二七日、桃井診療所友の会では丹沢・中川温泉へ日帰り旅行に行つて来ました。

第7回健友会 友の会まつり

職員の出演が大ウケ プロ顔まけの力作も

発表会(11/20)
作品展(11/26~27)



上・「作品展」会場で飾りつけをする友の会会員さんたち
下・トーンチャイムで会場を笑わせた健友会友の会事務局と「健友」編集部メンバー(指揮は飯島会長)



「第七回健友会友の会まつり」が、昨年一月二〇日と二六・二七日に行われました。二〇日は、なかの芸能小劇場で「サークル活動発表会」。四つの友の会

のコーラスをはじめ、民謡おどり、フラダンス、手話ダンス、カラオケ、日本舞踊など、日ごろのサークル活動の成果が発表されました。今回は職員の出演があり、たいへん盛り上がりました。看護師さんたちの寸劇に大笑いしたり、ピアノとフルートの演奏にはウツトリ。職員と友の会員の交流が深まったようです。プロのマジックも楽しめました。フィナーレは全友の会のコーラスサークルが大合唱。満員の客席とともに、「青い山脈」を高らかに歌い、散会しました。

二六・二七日は「趣味の作品展」が、なかのZERO大ホール展示ギャラリーで行われました。絵画、写真、書道、手芸、絵手紙、折紙、DIYの作品などが所狭しと展示され、大盛況でした。「毎年見ているけれど、今回の舞台が一番よかった」「展示ギャラリーのスペースいっぱい作品が力作揃いで、びっくりした」などの感想が寄せられています。これを機会に、各友の会のサークル活動がいつそう盛んになることが期待されます。(健友会友の会・小林正之)

職員人事

異動	12月から	西荻窪診療所	准看護師	佐藤アイ子
		西荻南訪問看護ステーション		
		看護師	藤原	朋子
		多田高齡者在宅サービスセンター		
		准看護師	高橋喜代子	
		中野共立病院		
		事務	野澤	愛子
		健友会		
		事務	鈴木	哲也
	1月から	中野共立診療所		
		事務	黒田	祐介
		桃井診療所		
		事務	網島	明子
	退職(定年・選択定年)	12月		
		健友会		
		事務	鈴木	勝信
		中野共立病院		
		事務	伊藤	昭子

知って得する 医療・福祉の制度

おむつサービス

高齢者用の紙おむつも、近ごろはパンツタイプなどいろいろな種類が出回って便利になっていますが、毎日のことですので、経済的にはたいへんです。

高齢の方が快適な日常生活を送れるように、また介護者の負担の軽減をはかるために、中野区・杉並区ではおむつサービスを実施しています。

【対象となる方】

介護保険が要支援以上で、おむつを使用している方。ただし、介護保険施設に入所している方は除きます。

中野区 入院中の方も

【サービスの内容】

中野区 数種類のタイプから選べます。二種類の組み合わせもできます。入院中の方は、月額六〇〇〇円を限度とし

介護保険が要支援以上のおむつ使用の方に

対象となりますが、所得制限があります。

杉並区 病院への紙おむつなどの持ち込みが可能な場合のみ、入院中の方も対象となります。所得制限はありません。

て、実費相当額のおむつ費用の助成があります。

杉並区 月七〇〇円の範囲内で、紙おむつおよび介護用品が支給されます。紙おむつはカタログから選べます。介護用

細かい内容は各区によって異なりますので、担当窓口へ直接お問い合わせ下さい。なお、薬局等で市販されているおむつを購入された場合、確定申告の医療費控除の対象となりますので、レシートなど保管しておいた方がよいでしょう。(中野在宅ケアセンター・伏見いづみ)

紹介 します 中野共立診療所 の巻



常勤だけで50人近い職員がいる

地域とともに育つ 診療所をめざして

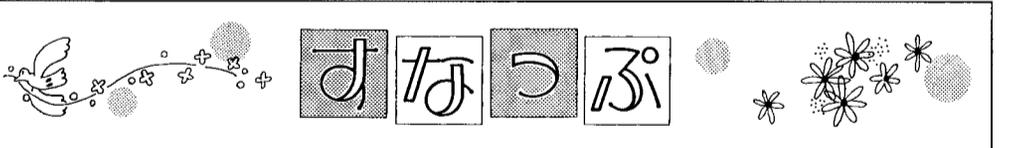
現在の中野共立診療所は、いまから五年半前の一九九七年六月二日にオープンしました。当時、手狭になった中野共立病院の外来をこれからどうしようかという話し合いの中で、北海道拓殖銀行の寮の後を買い取り、診療所を新築して病院の外来部分をまるごと移



銀行から40mの病院の跡地に建てられた診療所

たもので、全国でも珍しい大型の診療所としてのスタートでした。内科・外科中心ですが、安心・安全・かかりやすさ・より質の高い医療内容を追求しています。友の会・患者会の方々と職員とで院所利用委員会を定期開催するなど、ともに育つ診療所が目標です。この間のとりくみと

しては、訪問診療(往診)が年々増加する中で、一昨年から「在宅医療科」を新設。いまでは約一二〇名の方の訪問診療を行っています。昨年六月からは、四階の広くて明るい、眺めのいいスペースをつかって通所リハビリテーション(デイケア)を開設しました。地域に根ざした診療所として、外来医療に止まらず、在宅・介護・福祉分野にも広げた総合的な活動を展開していきたいと考えております。(中野共立診療所事務局長・大山津草)



地球はほんとうに丸かった!!

川島診療所友の会
かわしん友の会は一月二日(月)に、大吠埼・銚子方面へ日帰り旅行に行ってきました。参加者は二六人。



お天気に恵まれ、大吠埼にある「地球が丸くみえる丘公園」の展望台からの眺めは絶景でした。三六〇度広い大地と水平線に囲まれ、「ほんとうに地球が丸く見えるんだあ」と納得。見事な景色に、おいしい料理をいっぱい食べて、無事に帰ってきました。(田所)

秋の一泊旅行で益子へ

やまと診療所友の会
一月二日・三日、やまと診療



田数重

の会は二人で「秋の一泊旅行」に行ってきました。行き先は益子、笠間稲荷、そして那珂湊。当日は天気に恵まれ、日中とてもあたたかく、散歩気分です。この旅行で一番感心したのは、参加者のパワーです。やはり、たいへんな時期の日本を支え、乗り越えてきた人たちがなあと感心します。若い私たちがも見習わなければとつくづく思いました。(以上担当者のひとりごとでした) (伊南)

紅葉求めて三谷温泉へ

江古田沼袋診療所友の会
沼袋友の会では、一月一八日から二泊三日で愛知県蒲郡の三谷温泉への旅行を行いました。参加者は二九人。

旅行中は天候に恵まれ、香嵐渓の紅葉はたいへん美しく、最高の眺めを味わいました。ホテルからは雄大な三河湾が展望でき、美肌の湯で心身ともにくつろぎました。(桃田数重)

連載まんが 第10回

コジマルコ

走れ! 訪問看護師

by金子 封い



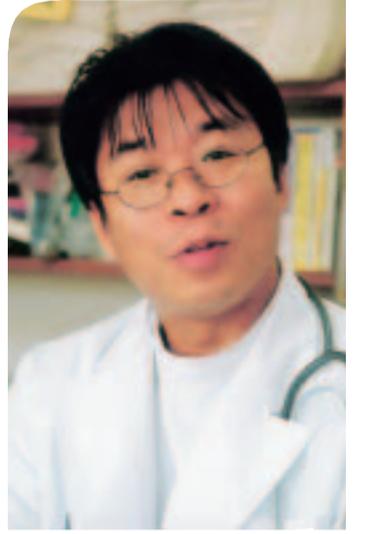
ドクターの素顔

川島診療所の所長になつて一年四カ月が過ぎましたが、いまもファンが急増中。とくに、隔月で開く「健康講座」は大人気です。「ていねいでわかりやすく、患者さんが納得するまで説明する」をモットーとする澤田医師。「病気にさせない、病気を悪化させない、地域の人々が元気に働き、楽しく長生きできるように」という

「健康講座」がわかりやすいと大人気
川島診療所 澤田 玲医師(45)

熱い思いが、眼鏡の奥のやさしい目にあふれています。
診療所では内科が中心ですが、もともと外科医の澤田医師。外傷などお手のもので、患者さんから喜ばれています。「スタッフと一緒にやるオベアの雰囲気、ボクは好き」「診療所では同僚がいなくて、ちょっとさびしいかな」と病院での外科医に未練を残しつつも、「診療所は自分に合っている」と、外科医らしい単刀直入さでズバリ自己分析も。

家族は、奥さんと三歳の息子。所長室の机には息子の写真入りカレンダーが置かれていて、家族思いのやさしさが伝わってきます。
(川島診療所職員一同)



「読者のひろば」ではみなさんからの投稿(手紙、随筆、絵、書、写真などなんでも)をお待ちしています。



絵手紙

桃井診友の会

藤本智鶴子

押し花

共立友の会

亀田 朗子

私は小さいときから花が好きでした。家の庭にはいつもきれいな花がた

くさん咲いていて、その花を学校に持って行って教室に飾っていました。私が押し花に出会ったのは、六、七年前くらい前。友人の家に押し花絵が飾ってあり、その花は自然の色をそのまま残してしましました。大好きな花がそのままの色を残して、絵として生まれ変わる。私も作りたいと思いました。

切り花を買ってきて押し花にしても、あまりきれいには仕上がりません。庭や野原や鉢に咲いたばかりの花を切って



はともきれいな色をしているのです。押し花や葉を組み合わせて絵にします。絵を画くことが下手な私でもなんとかなるかなと思います。

(なるべく朝がいい)、すぐ押すと、とてもきれいな色が出ます。空気によっても違うような気がします。高原や田舎の花

ましたが、やはり絵のセンスは大切なようです。初めはハガキやしおりを作りました。いまは額絵を画いていくのが楽しみです。

絵のバックには和紙や布などを使います。和紙の上に花で絵を画き、裏に乾燥剤を入れてガラスと糊で密封します。中の空気を抜いて真空にすることにより、色がいつまでも変わらないのです。月一回の押し花教室を楽しみにしながら、すてきな花をこれからも押し花にしていきたいと思

消しゴム印

桜山友の会 上村 旺司



消しゴムに彫ったスタンプを捺して作った年賀状です。身近にある消しゴムを使って、安く、直ぐ、簡単にできるのが魅力でしょう。

私の消しゴム印の本が出版されて3年目になりますが、各カルチャースクールや自治体から講座の依頼が増加しています。興味のある方は、トライしてみたいかがですか。



墨絵

「梅」

やまと診友の会 杉本 平市



冬枯れの葦が密生する善福寺公園「下の池」

善福寺公園

西萩窪診療所友の会 安斎 登

ります。ここには葦は一本もなく、池の中央部分に蓮が群生しています。周囲約一キロ。池の西北には、遅野井と呼ばれる小さな滝があります。



総面積約八万平方メートルの善福寺公園は、交通の便がよく、かつたために樹木もいためられることなく、ずつと静寂さが保たれてきたのでしよう。とくに冬の間は貸しボートも休み、たくさん水鳥が渡来しているの、いつそう落ち着いた霧困気が味わえます。「遅野井」から流れ出ている善福寺川、町未が気になって歩いてみたら、中野区弥生町辺りで神田川と合流していました。

『新編武蔵風土記稿』善福寺財天略縁記参照

あります。昔、源頼朝が奥州征討の帰途、ここまで戻ったときに、おりからの干ばつで軍勢が乾きに苦しみ出した。そこで、頼朝がみずから弓で地面を七力所掘ったが、なかなか水は出ない。兵士たちが遅い、遅い」と叫ぶと、やつと水が湧き出した。そして、その水を感謝を込めて「遅野井」と呼ぶようになった、というのがこの滝の伝説です。その後、善福寺財天が「遅野井」の正面に浮く小島に祀られるようになりました。

善福寺公園の名は、近くに善福寺というお寺があったからだろうですが、その後寺は大震災で破壊されてしまい、名前だけが残ったといわれます。現在ある善福寺というお寺は、これとは無関係のようです。